



作業人数

LCD ビデオ ユニットのテーブル スタンドに取り付けるには、2 人で作業する必要があります。

寸法

高さ : 790mm / 31 インチ
幅 : 1030mm / 40.5 インチ
奥行 : 260mm / 10.5 インチ
重量 : 31.5kg / 69 ポンド

マニュアル

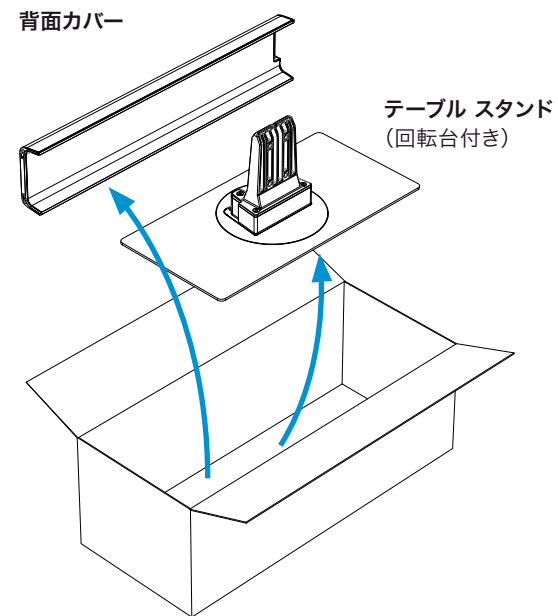
コンプライアンスおよび安全情報などが記載されているこの製品のユーザ ガイドは、オンラインで提供されています。
URL : <http://www.cisco.com/go/telepresence/docs> を参照してください。

1a MX200 ビデオ システムの開梱

MX200 テーブル スタンドの箱

MX200 テーブル スタンドの箱には、回転台付きのテーブル スタンドと背面カバーが梱包されています。

テーブル スタンドを安定した台の上に置きます。

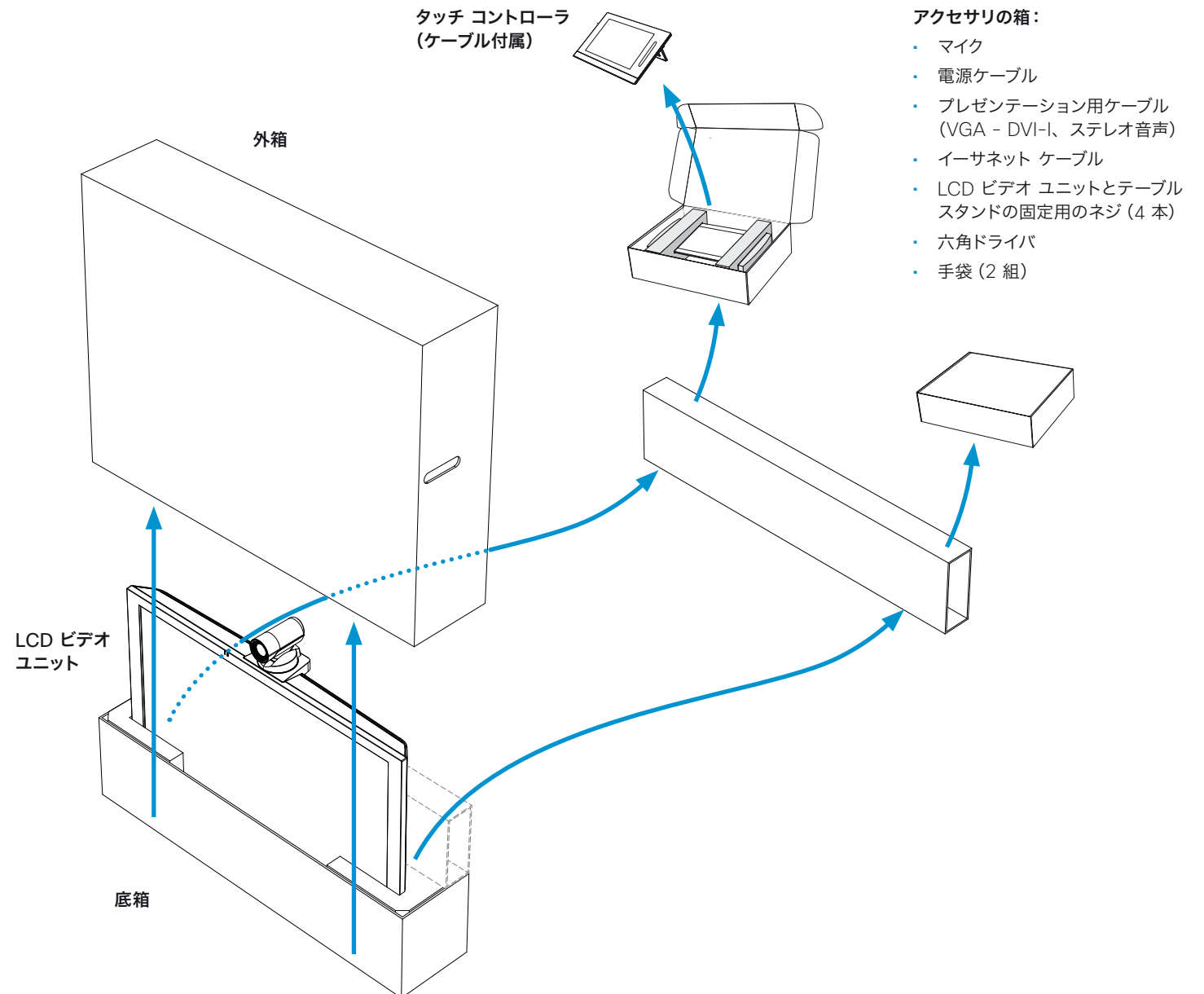


1b MX200 ビデオ システムの開梱

MX200 の箱

MX200 の箱には、LCD ビデオ ユニット、タッチ コントローラ、アクセサリが梱包されています。

- i 梱包バンドを切り、外箱を持ち上げます。
- ii 上部の梱包材を外します。
注: LCD ビデオ ユニットはまだ底箱から出さないでください。
- iii LCD ビデオ ユニットの後ろ側から長方形の箱を取り出します。
この箱には、タッチ コントローラの箱とアクセサリの箱 (マイク、ケーブル、ネジ、工具) が入っています。
- iv タッチ コントローラを箱から取り出し、アクセサリの箱を開けます。



2 テーブル スタンドへの LCD ビデオ ユニットの取り付け

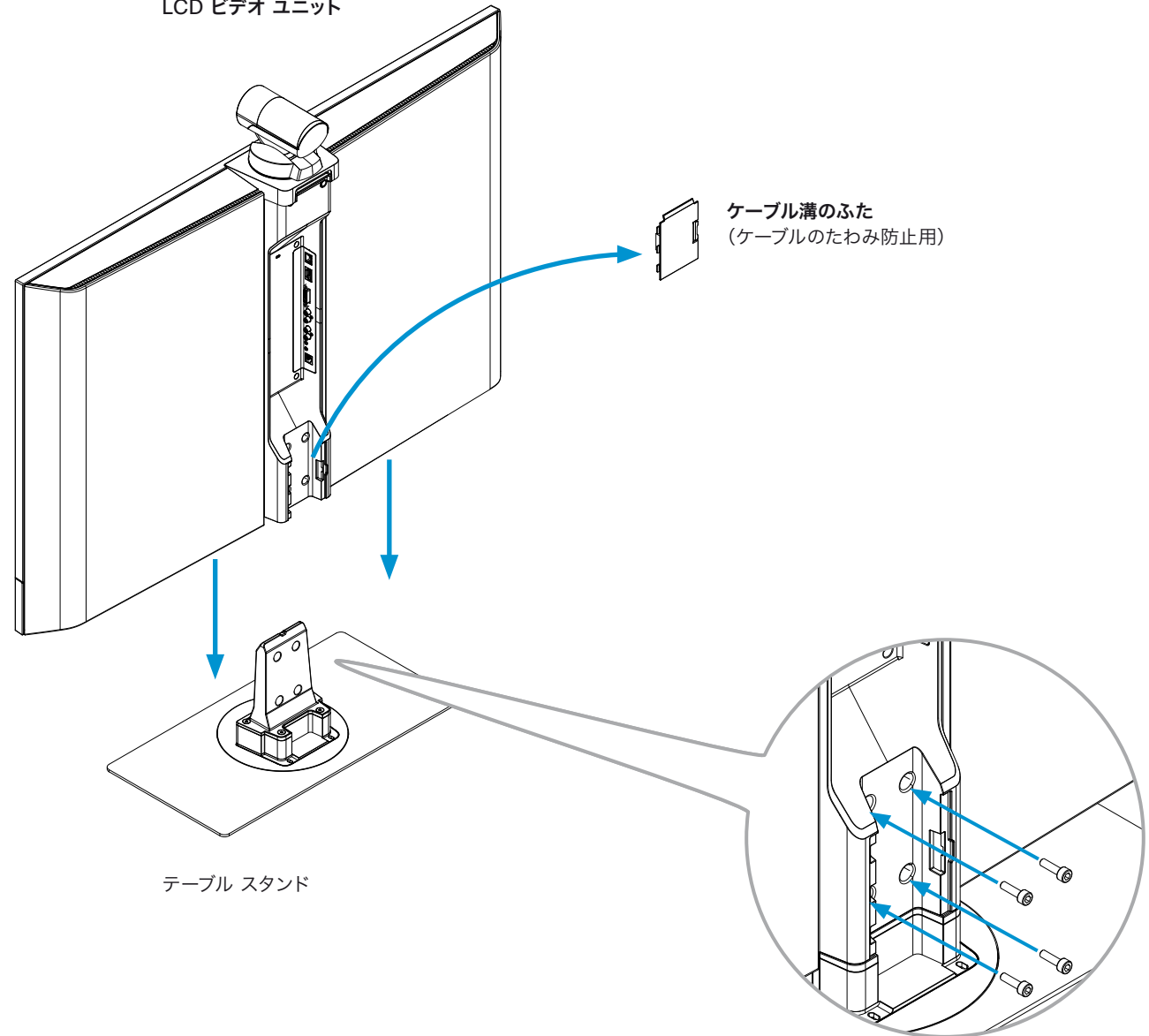
注: LCD ビデオ ユニットを取り扱う際は、表面を傷つけないように、付属の手袋を必ず着用してください。

- i LCD ビデオ ユニットを持ち上げ、テーブル スタンドの上部にはめ込みます。この作業は 2 人で行ってください。
- ii ケーブル溝のふたを外し (右図を参照)、ネジ穴が見えるようにします。
- iii 4 本のネジで LCD ビデオ ユニットをテーブル スタンドに固定します (工具: 六角ドライバー)。



27 kg
(60 ポンド)

LCD ビデオ ユニット



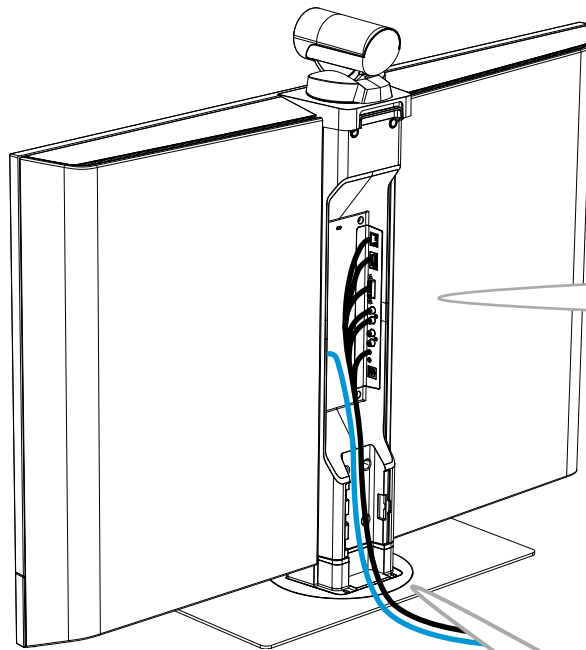
ケーブル溝のふた
(ケーブルのたわみ防止用)

テーブル スタンド

3 ケーブルの接続

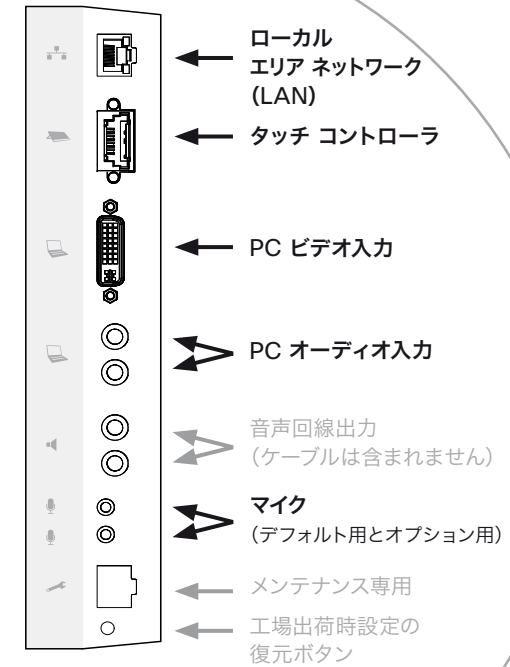
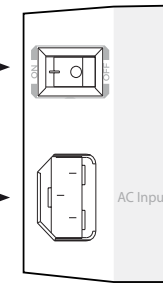
i ケーブル類を接続します。

コネクタ類は LCD ビデオ ユニットの背面にあります。
詳細は、右図を参照してください。



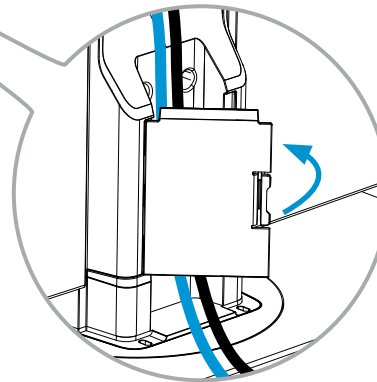
電源スイッチ →

電源装置 →



LCD ビデオ ユニットのコネクタ

ii ケーブルを下に通し、システムの背面から出します。



iii ケーブルのたわみ防止用のケーブル溝のふたを取り付けます。

注: ケーブルが横に並ぶようにすると、ふたを簡単に取り付けられます。

4 システムの起動

- i LCD ビデオ ユニットに装着されたケーブルをコンセントに差し込み、タッチ コントローラが接続されていることを確認します。

安全要件: 機器は壁のコンセントの近くに設置し、設置後に壁のコンセントに簡単に届くようにしてください。

- ii システムのスイッチを入れます。

電源スイッチは LCD ビデオ ユニットの背面の電源コネクタの横にあります。

- iii MX200 が起動するまでしばらく待ちます。通常は数分かかります。ソフトウェアの自動アップグレードが実行される場合は、起動に最大 15 分かかります。

タッチ コントローラにホーム メニューと連絡先リストが表示されたら、システムを使用できる状態です。

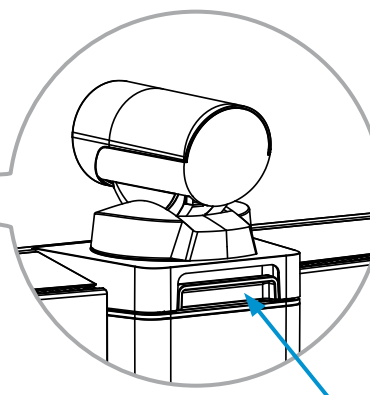
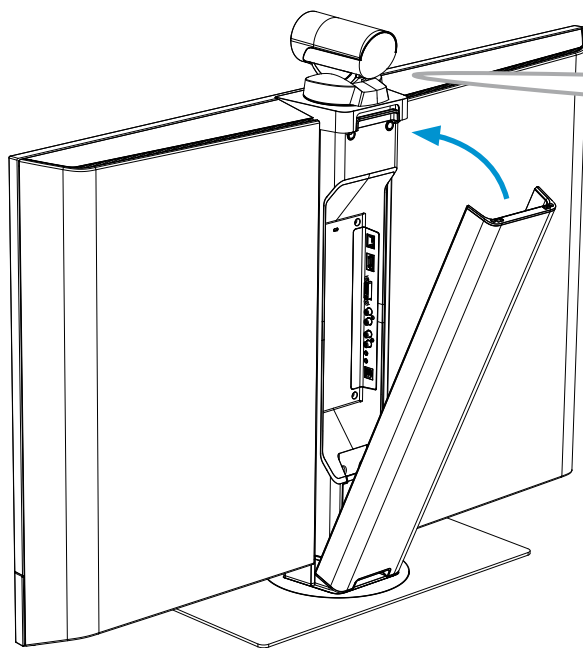
注意: カメラの位置を変更するには、必ずタッチ コントローラのカメラ コントロール パネルを使用してください。電源が入っている状態で、カメラを手動で動かさないでください。

EMC クラス A 適合宣言

警告: この装置は、クラス A 情報技術装置です。国内環境で本製品を使用すると、電波障害を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザが十分な対策を講じるように求められることがあります。

5 仕上げ

- i 背面カバーを留めて、コネクタとケーブルを覆います。



このつまみを持ち上げると、背面カバーのロックとロック解除ができます。

- ii LCD ビデオ ユニットから保護ビニールをはがします。
- iii 必要に応じて、付属の乾いたウエスでタッチ ディスプレイを拭いてください (LCD ビデオ ディスプレイは拭かないでください)。
- iv タッチ コントローラの傾きを大きくするには、背面の脚を開きます。

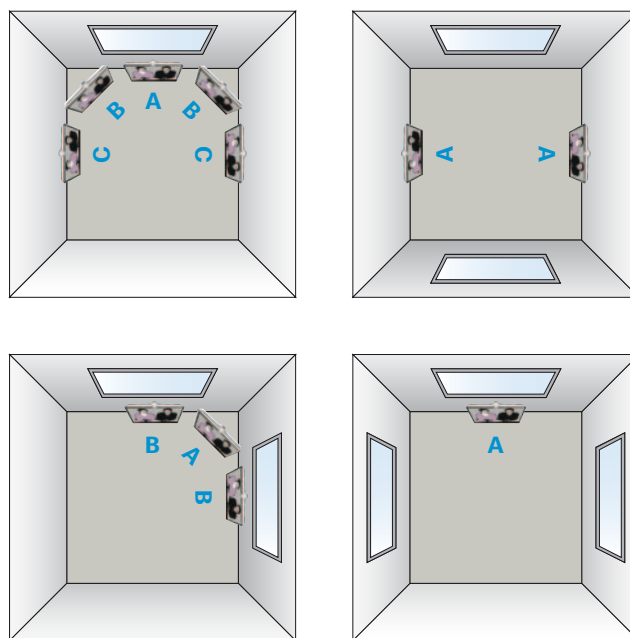
LCD ビデオユニットの配置

ビデオ システムを部屋にどのように配置するかによって、ローカル サイトとリモート サイトの両方における全体的な会議環境に影響します。

次のように調整してください。

- ・ 顔が影で暗くならないように照明を明るくする。
- ・ 反射を防ぐため LCD ビデオ ディスプレイに直射日光が当たらないようにする。

右側の図は、室内の窓の位置によって、MX200 システムをどこに置くのが一般的かを示します。各部屋のレイアウトにおいて、MX200 の位置は A が最適で、以下 B、C の順になります。図で示した位置以外には設置しないようにしてください。



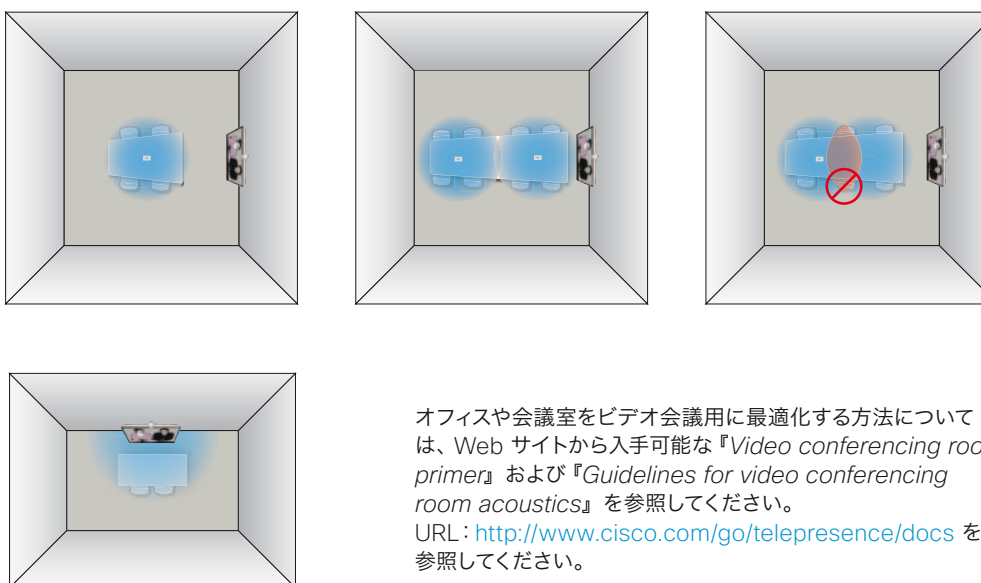
マイクの配置

会議を円滑に進めるためには、マイクを適切な位置に配置することが重要になります。

マイクはできるだけ参加者全員に近い位置に配置し、コンピュータやプロジェクタのようなファンの動作音が大きい機器はマイクの近くに置かないようにしてください。

マイクを複数使用している場合は、干渉しないように十分離してください。マイク同士の間に必要な距離は部屋の音響によって異なりますが、通常は 2m (6.5 フィート) あれば十分です。

会議の参加者全員とディスプレイの距離が 2.5m (8 フィート) 未満の狭いオフィスや会議室であれば、MX200 の内蔵マイクで十分ですが、外付けマイクを適切に配置することにより、より良好な環境にすることもできます。外付けマイクを接続すると、内蔵マイクは自動的にオフになります。



オフィスや会議室をビデオ会議用に最適化する方法については、Web サイトから入手可能な『Video conferencing room primer』および『Guidelines for video conferencing room acoustics』を参照してください。
URL : <http://www.cisco.com/go/telepresence/docs> を参照してください。



シスコの Web サイトでは、シスコの世界各地のお問い合わせ先を確認できます。次のリンクにアクセスします。

<http://www.cisco.com/web/siteassets/contacts>

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター
0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS 含む)
電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>